平成24年12月期 第2四半期決算

前年同期比較

ロイヤルホールディングス株式会社

（証券コード:8179）

URL　http://www.royal-holdings.co.jp/

平成24年8月1日

ROYAL

目次

頁

平成 24 年 12 月期　第２四半期決算

□　平成 24 年 12 月期　第２四半期決算　連結業績　・・・　２

□　セグメント別　　売上高・経常利益　・・・　３
　　外食事業　・・・　４
　　コントラクト事業　・・・　５
　　機内食事業　・・・　６
　　ホテル事業　・・・　７

平成 24 年 12 月期　決算予想

□　前提　・・・　８

□　平成 24 年 12 月期　連結業績予想　・・・　９

□　セグメント別　　売上高・経常利益予想　・・・　10

注意事項　・・・　11

平成24年12月期　第2四半期決算 連結業績

ROYAL

対前年増収増益で増収は5期ぶり、増益は2期ぶり
四半期純利益も2期ぶりに黒転

【単位：百万円】

	平成24年 第2四半期	平成23年 第2四半期	前年同期比較
売 上 高	54,516	51,244	＋ 3,271
営業利益	592	226	＋ 365
経常利益	745	239	＋ 506
四半期純利益	245	▲ 3,024	＋ 3,269

≪参考値：売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益推移≫

	平成20年 第2四半期	平成21年 第2四半期	平成22年 第2四半期	平成23年 第2四半期	平成24年 第2四半期
売 上 高	58,053	54,848	52.516	51,244	54,516
営業利益	185	38	246	226	592
経常利益	291	150	277	239	745
四半期純利益	▲ 677	▲ 206	63	▲ 3,024	245

セグメント別　売上高・経常利益

緩やかな景気回復の兆しの中、全てのセグメントにおいて増収、
経常利益は外食事業を中心に増益

※売上高は内部売上含む

【単位：百万円】

セグメント	平成24年第2四半期		平成23年第2四半期		前年同期比較	
	売 上 高	経常利益	売 上 高	経常利益	売 上 高	経常利益
外食事業	27,189	687	26,287	211	902	475
コントラクト事業	13,984	428	13,155	516	829	▲ 88
機内食事業	3,614	721	3,121	546	493	175
ホテル事業	8,131	255	7,108	112	1,022	143
その他	1,596	▲ 1,347	1,571	▲ 1,148	24	▲ 198
合計	54,516	745	51,244	239	3,271	506

外食事業

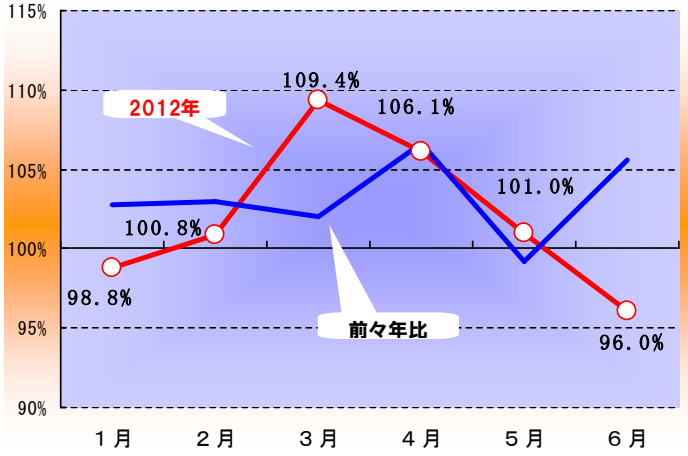
既存店が堅調に推移、改装と業態転換による効果もあり増収
利益面では既存店の増収等により増益

※売上高は内部売上含む　　【単位：百万円】

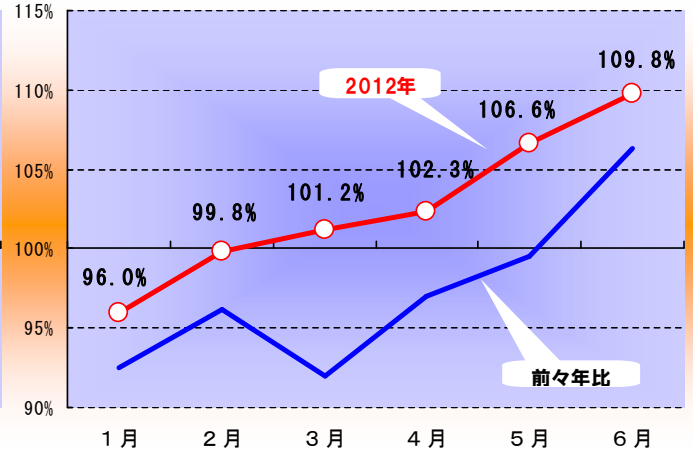
【外食事業】	売上高	経常利益	備考
平成23年第2四半期	26,287	211	
ロイヤルホスト事業	＋ 421	▲ 44	既存店増収（前年比101.9%）と業態転換効果
てんや事業	＋ 244	＋ 372	既存店収益改善、のれん償却減▲183百万円
その他	＋ 236	＋ 148	シズラー・シェーキーズ他　売上回復
平成24年第2四半期	27,189	687	

※　既存店売上前年比　推移

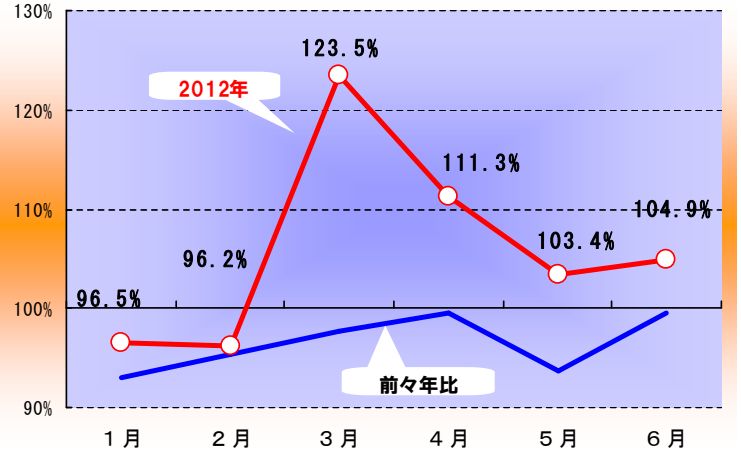
【ロイヤルホスト】



【てんや】



【その他】



コントラクト事業

施設利用者減による売上減が一巡し既存店が堅調、新規開業もあり増収
既存店増益も新規開業による経費増により減益

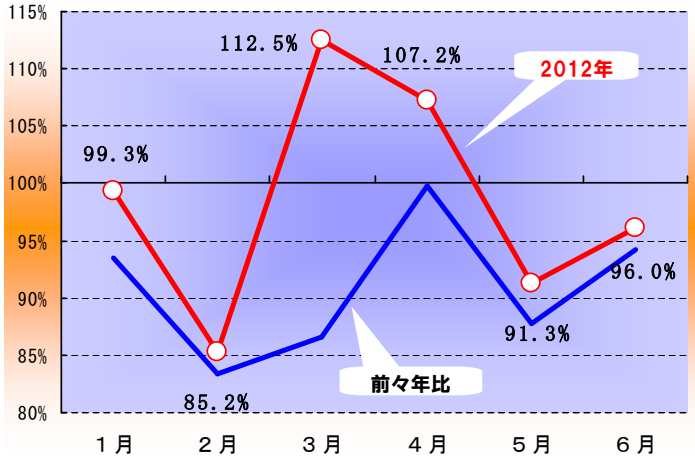
※売上高は内部売上含む

【単位：百万円】

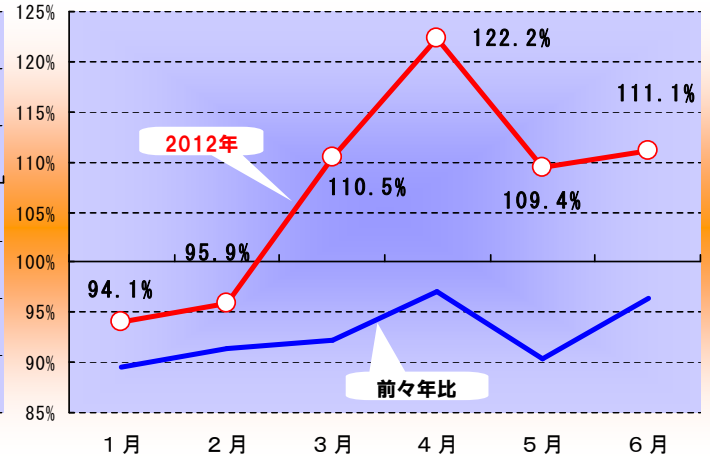
【コントラクト事業】	売上高	経常利益	備考
平成23年第2四半期	13,155	516	
高速道路店	＋ 209	▲ 48	新東名　掛川PA売店・藤枝PA売店　4月14日開業
空港ターミナル店	＋ 151	▲ 4	売上回復も千歳空港内開閉店の影響大
その他	＋ 469	▲ 36	新店開業による増収減益（開業費用大）
平成24年第2四半期	13,984	428	

※　既存店売上前年比　推移

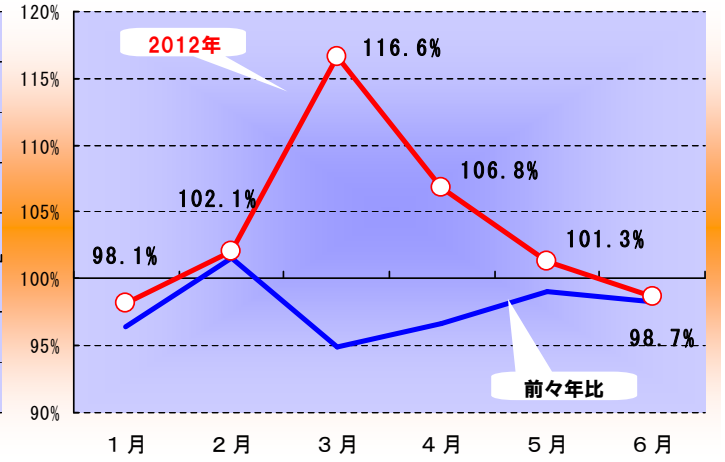
【高速道路店】



【空港ターミナル店】



【その他】



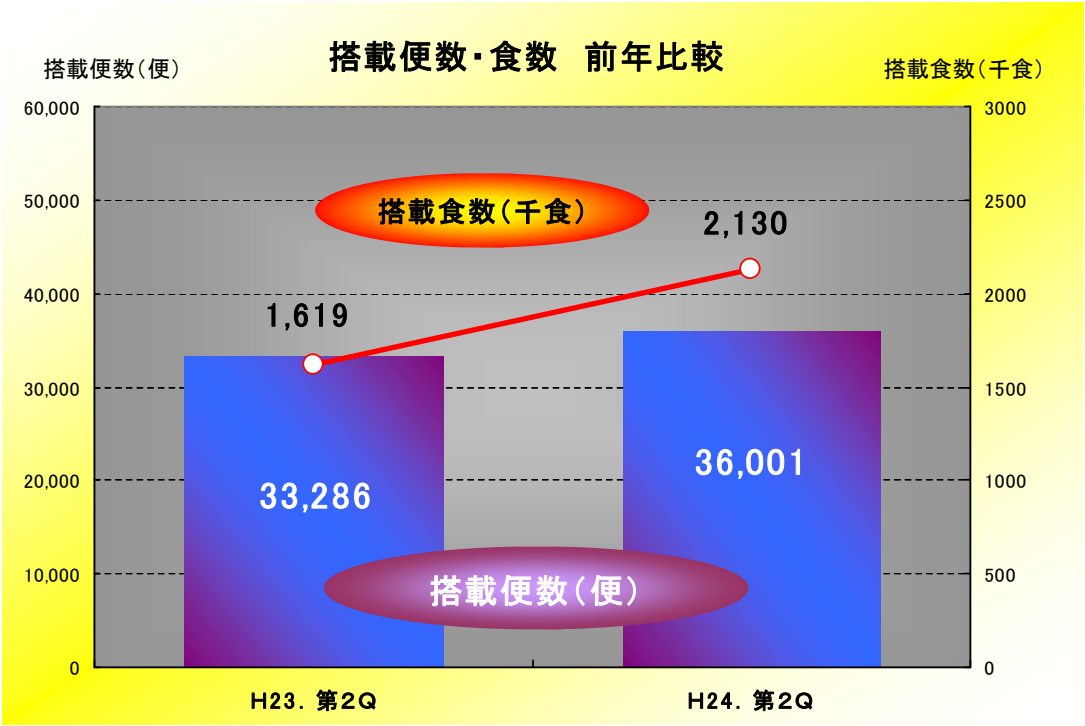
機内食事業

ROYAL

既存路線の増便やチャーター便の増加などアジア方面路線を
中心に売上が堅調に推移し増収増益

※売上高は内部売上含む　　【単位：百万円】

【機内食事業】	売上高	経常利益	備考
平成23年第2四半期	3,121	546	
変動分	＋ 493	＋ 175	既存路線の搭乗客数増と新規路線の獲得
平成24年第2四半期	3,614	721	



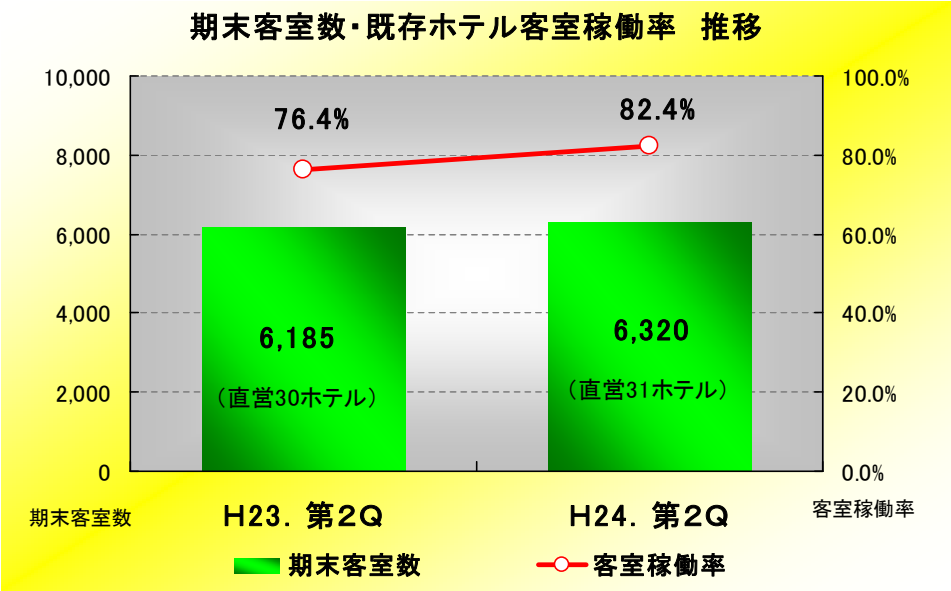


ホテル事業

東北地方の復興需要もあり既存店が高い稼働率を維持
修繕と客室内備品等の充実化を積極的に実施

※売上高は内部売上含む　　【単位：百万円】

【ホテル事業】	売上高	経常利益	備考
平成23年第2四半期	7,108	112	
新規開業効果	＋ 229	▲ 18	福山駅前（2011年3月1日）、浅草（2012年3月24日）
既存店・間接　増減	＋ 794	＋ 161	既存店売上二桁伸長が継続
平成24年第2四半期	8,131	255	

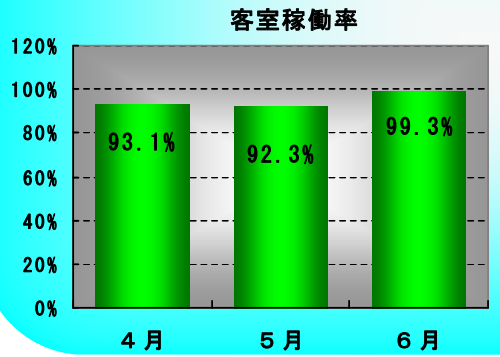


※稼働率は平成23年以降開業を除く直営合計
客室数はレイアウト変更含む

トピックス

3月24日開業のリッチモンドホテル浅草

開業以来、高稼働率（90%超）で推移





平成24年度12月期　連結業績予想　／　下半期の前提

事業環境	震災反動による既存店売上増が一服、国内外の環境改善も望み薄の中、上半期に比べて一層厳しさを増すと予想
外食事業	【ロイヤルホスト】カウボーイ家族への転換継続とカレー家族新店開店、既存店は厨房改装含むブラッシュアップを推進 【てんや】国内外でのFC展開を本格化、直営店は厨房改良に取り組む 【専門店】直営のシェーキーズ新店開店とFC募集再開による店舗展開
コントラクト事業	【高速道路店】通行料金変更が一巡、既存店は前年並み売上を見込む 【空港ﾀｰﾐﾅﾙ店】既存店で前々年並み売上を目標（前年震災影響大） 【その他】淀川キリスト教病院（患者食、ｺﾝﾋﾞﾆｴﾝｽｽﾄｱ、外来食堂、職員食堂）、他6店舗の出店を計画
機内食事業	既存路線は堅調に推移、継続して新規路線の獲得に取り組む
ホテル事業	首都圏ホテルの稼働率回復の一方で東北地方の復興需要は徐々に収まる

平成24年度12月期　連結業績予想

ROYAL

【売　上　高】　既存店増収と新店・業態転換により増収
【営業・経常利益】　全体増収が光熱費単価値上げ等の費用増要因を吸収
【当期純利益】　特殊要因無くなり黒字転換

【億円】

	平成24年12月期 予想	平成23年12月期 実績	増減率
売上高	1,125.0	1,092.6	＋ 3.0%
営業利益	24.0	21.5	＋ 11.5%
経常利益	25.0	22.2	＋ 12.6%
当期純利益	10.0	▲31.8	―

EBITDA	76	69	＋ 7
ROA	3.2%	2.8%	＋ 0.4p

EBITDA＝経常利益＋減価償却費＋のれん償却額＋支払利息（ネット）
R　O　A＝経常利益÷総資産（平均）×100

セグメント別　売上高・経常利益予想

ROYAL

下半期は夏の繁忙期により外食事業・コントラクト事業を
中心に上半期を上回る売上高・経常利益を予想

売　上　高

【億円】

	外食事業	コントラクト事業	機内食事業	ホテル事業	その他	合計
上半期実績	271	139	36	81	16	545
下半期予想	289	157	32	81	20	580
通期予想	561	297	69	162	36	1,125

経常利益

【億円】

	外食事業	コントラクト事業	機内食事業	ホテル事業	その他	合計
上半期実績	6	4	7	2	▲ 13	7
下半期予想	13	9	5	7	▲ 15	18
通期予想	19	13	12	10	▲ 29	25

注意事項

- 本資料に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。
- 本資料に記載している当期純利益については、当期純損失の場合に▲で表示しております。
- 本資料に記載している12月期については、対象年の連結累計期間として表示しております。
- 本資料に記載している平成24年通期の予想値は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により異なる可能性があることをご承知おきください。

本資料に関する問い合わせ先　：
ロイヤルホールディングス株式会社　戦略企画部
電話：03-5707-8873　城島　／　宮川